

2024年6月18日

株式会社オキサイド  
代表取締役社長 山本正幸

## Raicol 社、OPTICA Quantum Exhibition に出展

株式会社オキサイド（本社：山梨県北杜市武川町牧原 1747 番地 1 代表取締役社長 山本正幸）は、当社の子会社である Raicol Crystals Ltd.（以下「Raicol 社」）が 2024 年 6 月 25 日（火）～ 27 日（木）にかけてオランダのロッテルダムで開催される「[OPTICA Quantum Exhibition](#)」に出展することをお知らせいたします。

OPTICA Quantum Exhibition は、量子技術の最前線を紹介する国際的な展示会であり、世界中の専門家や企業が一堂に会する場です。Raicol 社は、最新の量子技術と製品を展示し、業界のリーダーたちと交流を深めます。

オキサイドグループは、今期の注力分野の一つとして「量子」を掲げており、今回の展示会出展を量子分野でのシェアアップにつながる重要な活動の一環として位置づけています。Raicol 社の革新的な技術と製品は、量子暗号通信、量子センシングなど、さまざまな応用分野での利用可能性を広げるものと期待されています。

Raicol 社のブース（#108）では、最新の量子技術をご紹介します。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

本件に関する問い合わせ先  
株式会社オキサイド 総合企画グループ  
ir@opt-oxide.com  
TEL: 0551-26-0022

## 【会社概要】

当社は、国立研究開発法人物質・材料研究機構発のベンチャー企業として2000年に設立。山梨県北杜市に本社と工場、神奈川県横浜市保土ヶ谷区に事業所があります。

創業以来、当社は単結晶・レーザのグローバルニッチトップカンパニーを目指し、「研究成果を社会に還元し、キーマテリアルを世界に向けて発信する」、「顧客へマテリアルソリューションを提供し、社会の発展に貢献する」、「単結晶を核とした製品を開発し、未来の市場機会を創造し続ける」という経営理念の下、単結晶から光学分野のバリューチェーンに沿って、常に単結晶開発や光学分野での技術で強みを生かせる事業に注力してまいりました。

主力は、21世紀の光の時代に必要不可欠な単結晶・光部品・レーザ光源・光計測装置の開発・製造・販売で、「新領域」、「半導体」、「ヘルスケア」の3つの事業を展開しています。

2014年には経済産業省の「グローバルニッチトップ100選」に選定、2021年2月にはForbes Japan主催の「スモール・ジャイアンツ アワード 2021」のグランプリを受賞しました。

当社の特徴は、(1)単結晶・光学関連の専門家・技術者が多数在籍し、研究開発型の事業会社として成長している、(2)国内外の企業から光学関連技術を買収し製品化・事業化するノウハウを有している一ことであり、これらが独創性や競争優位性の源泉となっております。

OXIDE ホームページ: <https://www.opt-oxide.com>

お問い合わせ先: [ir@opt-oxide.com](mailto:ir@opt-oxide.com)

## 【Raicol Crystals Ltd.について】

Raicol社は、1995年に設立。イスラエル中部に位置するロッシュ・ハイム市に拠点があります。同社は、非線形光学結晶の育成と電気光学デバイスの製造を行っております。同社が保有するフラックス法で育成されたKTP、LBO、BBO、RTP単結晶は、高品質でかつ信頼性に優れているため、宇宙・防衛、美容、エネルギー、量子の分野で世界的に活用されております。

Raicol社ホームページ: <https://raicol.com/>